

日 時 令和7年4月17日(木) 18時30分 ~19時30分

場 所 向陽多目的研修集会施設

対象地区 向陽

参加人数 13名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○大雪によるリンゴ樹被害について (市民から) 苗木の補助など、市や県の支援の内容を教えてください。農協の支援もわかれば教えてください。</p> <p>(市から) ・支援策について詳細はまだ決まっていないが、現地視察をして状況は把握している。国にも3月に要望は出している。国や県と連携して支援していきたい。 ・県と農協と市で合同での被害調査を受け、支援策を検討中である。県支援の詳細はまだ示されていないが、樹体の修復や折れた大枝の処理等に必要な作業用機械(バックホー等)の借上げに要する経費の補助、農業用ハウスの雪害により損傷したパイプの再建や撤去費用の補助、畜産の復旧に関わる補助を予定している。さらに、平川市独自でふるさと農業応援事業として苗木の補助を実施している。これについて上限本数の拡充を検討中である。りんご樹の伐採・伐根について、市でもかさ上げを検討中。国の廃園事業についても速やかに補助できるよう検討を行っている。その他の既存の補助金も活用していただきたい。</p>
<p>○集会所駐車場の除雪について (市民から) 集会所の駐車場に業者が押した雪が溶けると、ゴミが出てきたり、砂利が押されている状況になっている。これは除雪業者で対応してもらえないのか。</p> <p>(市から) ・当該駐車場については敷地内が舗装されていない箇所があり、砂利が押されてしまう状況になっていると思う。雪が降るとどうしても除雪は必要になるので、舗装されていない箇所については、駐車場の管理も含め皆様のご理解をお願いしたい。</p>
<p>○除雪について (市民から) 空き家の木が道路に張り出していて、除雪が入っていけないと言われた。先日も市役所に確認して難しいと言われていたが、どうにかならないものか。</p>

(市から)

- ・令和6年の夏ごろお話があり、市でも直接所有者の方をお願いしていた。所有者は業者に見積を取っていたが、金額が大きく、実施できず現在に至る。売却も考えているようだが、地形的に奥まった場所にあり、物件も大きく、今年の雪でかなり傷んでいるので難しいと思う。売却に向けた相続手続きは進めているようなので、今後も伐採のお願いはしていく予定であるので、ご理解をお願いしたい。

○除雪について

(市民から)

向陽地区に除雪が入るのが遅く、朝の出勤時までに来ないときもあった。除雪の時間はどうなっているのか。早くできないものか。また、狭い道は地域の人たちが除雪している場所もあるため、なんとかならないか。

(市から)

- ・除雪は朝7時ころまでには終了させるということで実施しているところだが、今年の雪の降り方が特殊であり、早朝に振ったことも多々あったため、除雪が間に合わない時もあったと思う。また、向陽は狭い道が多いため、小型の除雪機を使っており時間がかかっているということもある。ご理解をお願いしたい。
- ・狭い道については町会の方でできる方に協力していただき、共助でやっていただくことでお願いできればと思う。

○のらっさについて

(市民から)

のらっさの利用状況をお知らせ願いたい。また、運行開始から今まで寄せられている「よい意見」「悪い意見」や、職員が利用してみて市役所で感じていることがあればお知らせ願いたい。

(市から)

- ・のらっさの利用状況について、1か月あたり1,600人、1日あたり60人、1便あたり1～2人使用している。最も多く利用された降車場所は平賀駅、次がいとく、次がマックスバリュとなっている。
- ・良い意見については、「時刻表に縛られず、自分の都合に合わせて予約できる」「乗り継ぎが必要ない」「日曜日祝日年末年始お盆の運休がなくなったことで利便性が上がった」「停留所の数が倍になり、自宅から近い場所から乗ることができる」。また、悪い意見については、好評であるがゆえに「予約の電話が繋がらない時がある」などがある。
- ・職員が利用した感想については、「キャッシュレス決済対応可能のため便利になった」

などがある。

○町会について

(市民から)

最近、町会を脱退する人がいる。町会加入は強制ではないため、説得しても脱退したいと言われれば認めざるを得ない。

町会加入のメリットや脱退した際のデメリット、他の町会で実施している脱退防止のための取り組みがあればお知らせ願う。

(市から)

- ・メリットとしては、「隣近所の方と面識を持ち、交流ができることで、災害時など有事の際や防犯について、地区の皆さんで助け合い・協力しあえること」「道路や側溝などの要望事項について町会を通して市に要望しやすいこと」
- ・デメリットとしては、「広報紙、回覧板が自宅に届かない」「町会費が発生する」「班長等の役割が発生する」
- ・他の町会で実施している脱退防止のための取り組みは、把握していない。
- ・市では、転入者や、市内で住所を変更する方に対して、地域住民は町会から恩恵を受けている旨をお伝えし、町会加入のアナウンスをしている。また、町会に加入した方には、ごみ袋や、紙ひもなどのグッズを差し上げる事業も行っており、少しでも町会に入ってみようという気持ちになっていただけるよう取り組んでいる。

○インフラについて

(市民から)

平川市の水道関係はすでに 30 年ほど経過していると思う。首都圏では陥没事故があった。市で今後どのような対策を進める必要があるかなどの考えがあれば教えてほしい。

(市から)

- ・陥没については、マンホールの見回りや市民の皆さんからの声を聴きながら取り組んでいる。側溝整備などは町会要望を頂きながらその中で順番に実施している。自分たちの地域の道路については要望があれば出していただければと思う。現場を見ながら、対応できるものから実施したい。

(市民から)

雪の関係で市の方で道路がすり鉢状になっている場所もある。市で今後どのような対策を進める必要があるかなどの考えがあれば教えてほしい。

(市から)

- ・舗装の痛みなどについて県への要望はしている。県道については用地が絡むため、地元

の方々の合意が得られれば対応していく、というのが県からの回答である。地権者の合意を得られるようご協力をお願いしたい。

○地域県民局の廃止について

(市民から)

地域県民局が廃止されたが、それに伴う平川市としての対応を教えてください。

(市から)

- ・地域県民局が廃止されたが、市の対応は変わらない。業務については、代わりに新しい県の事務所が担当するため、県との繋がりが薄くなることもないと認識している。

○行政委員の会議について

(市民から)

行政委員の集まりの際に、同じ規模の町会のグループを作って、現に困っていることを情報共有して意見交換したいと思っている。

(市から)

- ・今後検討させていただきたい。

○市の公式 LINE について

(市民から)

登録者数はどれくらいか教えてください。

(市から)

- ・登録者数は約 4,300 人である。